

かすが

- P02 祝 敬老の日
- P04 かすが市民懇話会
- P06 9月20日～26日は動物愛護週間です
- P07 市からのお知らせ
- P11 トピックス／広報レポーターだより
- P13 情報ひろば
- P21 相談窓口／子育て通信



今号の表紙

小中学校のALT(外国語指導助手)が、市内7カ所の保育所で英語の活動を行いました。これは、小学校から始まる外国語活動の前に英語に親しんでもらおうと、春日市で今回初めて行った取り組みです。

8月23日に行われた昇町保育所の活動では、数字や色などの英語を取り入れた体操や塗り絵などが行われ、園児たちは楽しみながら英語を学んでいました。

祝敬老の日

祝辞

敬老の日に当たり、皆さまのご長寿を祝福し、お祝いの言葉を申し上げます。

長年の社会貢献に感謝し、これからも健やかな毎日をご過ごされることを願って、今年も9月15日から「老人週間」が始まりました。

今後も豊富な知識や経験を、社会を活性化する力として発揮され、本市のより良いまちづくりのため、ご指導・ご協力いただきまますようお願い申し上げます。

現在、本市では、「春日市高齢者福祉計画 2012・第5期介護保険事業計画」を推進し、皆さまが住み慣れた地域でいつまでも安心して暮らせるよう、高齢者福祉施策の充実および介護保険業務の円滑な実施に努めております。

今年もこの良き日を迎えられることを心からお祝いし、併せて今後のご健康と一層のご活躍をお祈りいたします。

平成25年9月16日

春日市長 井上澄和

100歳インタビュー 敬老の日にちなみ市内の元気な高齢者を紹介します。



ひらき 平木ヨヲさん
(春日原南町)

大正3年生まれの平木ヨヲさんは来
年1月に100歳の誕生日を迎えま
す。

和裁が好きで、着物の仕立ての仕事
をしていた平木さん。一昨年末で一人
で大木町に住んでいましたが、昨年の
3月に息子さん夫婦が住む春日市に
引っ越してきました。

大木町では、町のウォーキングに毎
日参加し9年間皆勤したため、町から
表彰を受けました。

とても元気なおばあちゃんとして近
所でも有名。町の医者からも、「この
お年でまだ自転車を乗り回しているな
んて元気ですね」と褒められるほどと
ても活発です。春日市に来てからも毎
朝、家の周りや春日公園内を歩いてい
ます。

大木町では町民農園でたくさん野
菜を作り、収穫した野菜を孫に送るこ
とも平木さんの楽しみでした。

読書も好きで、昔は大木町の図書館

によく通いました。今でも毎日の新聞
読みは欠かせません。

また、文章を読むだけでなく俳句作
りも趣味で、「日矢」という俳句の同人
誌にたくさん作品が掲載されまし
た。

家族みんなの願いは、ヨヲさんが
元気に長生きしてくれることです。
「120歳まで生きてギネス記録を更
新してちょうだいね」と、息子さん夫婦
もヨヲさんの更なる長寿を温かく後押
しします。

「元気の秘訣は」との問いに「日課の
ウォーキングと好き嫌いをせず何でも
いただくことです」と元気に答えてく
れました。

とても笑顔が素敵な平木さん。どう
かいつまでもお元気でいらしてください
ね。

▽手作りの風鈴には「梅雨晴れ間老いの集いの
高笑い」と趣味の俳句があしらわれています。



「高齢者祝金」を贈呈します

長年の社会貢献に感謝し、春日市から「高齢者祝金」を贈呈します。配布の開始は9月中旬を予定しています。

対象・贈呈金額

▽80歳～99歳の人(大正3年4月1日～昭和9年3月31日生まれの人)

5000円

※各自治会を通じて贈呈します。

▽100歳以上の人(大正3年3月31日以前生まれの人)

2万円

※市から直接贈呈します。

問い合わせ先 高齢課高齢者

支援担当

☎(584)1111

☎(584)3090



老人クラブに加入しませんか

老人クラブは、健康づくりや介護予防のための活動、趣味や文化講座、バスハイクやレクリエーション行事など、仲間と一緒に楽しく参加できるさまざまな活動や、安全で住み良い地域となるよう、ボランティア活動などの取り組みを行っています。

気軽に話せる仲間が身近にいないという悩みを抱える高齢者が増えています。老人クラブでは、元気な人も、体力に自信がなくなってきた人も、みんなで支え合いながら、一人

一人が楽しめる活動を目指しています。

現在、市内には、春日市老人クラブ連合会のもとに、29の老人クラブが組織され、約1900人の会員が生きがいをもちて参加しています。

おおむね60歳以上の人は加入できます。

入会を希望する人は、地区単位老人クラブ一覧表に掲載している会長または公民館に問い合わせください。

■春日市老人クラブ連合会役員

役名	地区	クラブ名	氏名	電話番号
会長	小倉	長寿会	西村大二郎	☎090(3197)0000
副会長	平田台	緑翠会	福富克一郎	☎(595)3653
副会長	白水池	池の友	上村充子	☎(571)2786
事務局長	大谷	南寿会	吉川 學	☎(585)9952
会計	千歳町	千寿会	松本正彦	☎(573)6191

問い合わせ先 健康課介護予防担当

☎(501)1134 ☎(501)0051



■地区単位老人クラブ一覧

地区	クラブ名	会長名	電話番号
千歳町	千寿会	内田哲夫	☎(501)5069
大和町	大和会	藤野宗五郎	☎(591)5227
宝町	宝寿会	永田直己	☎(501)5369
光町	光永会	中島 力	☎(575)1005
小倉東	春光会	春口宗弘	☎(584)6355
若葉台西	西若葉会	蔵野篤美	☎(574)5571
若葉台東	東若葉会	瀬戸猷央	☎(571)3845
昇町	白寿会	吉野喜八郎	☎(571)5257
下白水北	松葉会	糸山邦茂	☎(591)1463
下白水南	あすなる会	副島和利	☎(501)3865
泉	いずみ会	小川浩一郎	☎(581)9107
上白水	白水会	入江昇三	☎(575)4125
天神山	天神会	樋口義満	☎(501)6650
白水ヶ丘	元気の会	笹渕善之	☎(592)8133
白水池	池の友	小川全也	☎(501)4795

地区名	クラブ名	会長名	電話番号
大谷	南寿会	緒方義郎	☎(585)6833
紅葉ヶ丘	紅葉会	藤原土誠	☎(581)9648
ちくし台	睦会	飯田秀利	☎(586)4969
春日	若水会	諸岡泰三	☎(581)5281
惣利	ことぶき会	磯部正二	☎(596)7551
松ヶ丘	松の実会	片島常雄	☎(595)5503
平田台	緑翠会	安部 弘	☎(595)1752
桜ヶ丘	松寿会	百田幸之助	☎(501)3564
須玖北	福寿会	田島 豊	☎(573)5648
日の出町	高砂会	勝谷 勉	☎(582)4757
岡本	仙寿会	坂口泰治	☎(582)6368
須玖南	南福寿会	井上 久	☎(585)1563
弥生	弥生クラブ	吉田充裕	☎(592)1347
小倉	長寿会	しろすのぶたか	☎(591)4473

※平成25年4月10日現在、敬称略

かすが市民懇話会

平成24年度会員が活動報告書を提出

7月17日、かすが市民懇話会は、同会の討議内容をまとめた「かすが市民懇話会平成24年度(第8期、第9期)会員活動報告書」を井上市長に提出しました。

同会は、市民公募による会員と市内の公的団体などが推薦する会員の30人で構成され、市民の生の声や生活者の視点からの意見を市政運営に生かすために活動しています。



△活動報告書を提出する市民懇話会役員
(前列右から前田副会長、久富会長、吉田副会長、(後列)今村副会長)

活動報告書から

平成24年度の活動では、「届けよう！市民の声」を年間テーマに、各回テーマに沿った講話やグループ懇話を行いました。その内容を紹介します。

第1回テーマ

「市のPR戦術」

春日市の広報について、市報のみならず、いろいろな広報についての思いやアイデアを、直接、広報担当者に届けました。

第2回テーマ

「春日奴国あんどん祭りについて」

市民の祭りとしてもっと盛り上げるためのアイデアを出し合い、春日市民祭り振興会に提案しました。

第3回テーマ

「身近な安全(自転車マナー)」

春日市の身近な安全について、自転車マナー対策を中心にアイデアを出し合い、交通安全担当者に届けました。

第4回テーマ

「ふれあい文化センターバックヤードツアー」

普段は見ることでできない、ふれあい文化センターのバックヤードを見学し、文化施設のあり方について学びました。

第5回テーマ

「ごみ減量大作戦(家庭でできること)」

日常生活で身近な問題であるごみ問題について考え、ごみの減量化の取り組みについてごみ減量担当職員に提案しました。



△ごみの減量化について、活発に意見交換を行う会員たち



△「かすが市民懇話会平成24年度会員活動報告書」は、市ホームページ(http://www.city.kasuga.fukuoka.jp/plan/citizentalk/pdf/8_houkokusho.pdf)、情報公開コーナー(市役所2階)や春日市民図書館で見ることができます。

市長からメッセージ

私も毎回この会に参加し、市政に対する貴重なご意見やご提言を賜り、職員共々、良い勉強の機会とさせていただいています。

市民ニーズやさまざまな課題に対応するためには、市民の皆さまと一緒に考えさせていただく「協働のまちづくり」が重要であり、かすが市民懇話会は、この一環であります。

今後も、市民の皆さまが行政に参画できる、市民と行政との「協働のまちづくり」を一層推進してまいります。

最後に、会員の皆さまには、ご多忙の中、毎回熱心に討議をしていただき、心から感謝申し上げます。

平成24年度かすが市民懇話会について

(かすが市民懇話会 平成24年度会長 久富典子^{ひさどみのりこ}さん)

平成24年度は「届けよう！市民の声」というテーマで懇話会をしてまいりました。

「春日市を良くしたい」という思いは、皆一緒です。では、どのように良くしたいのか。何をよくしたいのか。参加者や、そして市民の皆さんは住んでいる地域も、年齢や立場も、困っていることも、さまざまです。

今回は抽象的に全体的に論じるということ避け、毎回のテーマを身近な共通課題に絞って会の運営を図り、多様な参加者の発言が市政改善の一助になるように努めました。ここで出た意見やアイデアが、何か一つでも、「それは行政では考え付かなかった」というものであれば、本当にありがたいものだと思います。

縛りの少ない会であるからこそその自由な発言の良さを大事にしつつ、懇話会のスタンスの共通認識を図りながら進めていくことで、より実りのある会になっていくことと思います。

平成25年度の活動がスタート

今年度は、平成24年度(第9期)の会員20人(市民公募10人、団体公募10人)に、平成25年度新規の第10期会員10人(市民公募10人)を加えた、計30人で7月からスタートしました。会員の任期は2年間で、これからの活動が期待されます。

■平成25年度かすが市民懇話会会員(五十音順・敬称略)

氏名	備考	氏名	備考
いけだうはち 池田 外八	団体推薦会員(筑紫農業協同組合)	なかむらしんいちろう 中村 真一郎	市民公募会員
いまざと いさむ 今里 勇	団体推薦会員(春日市文化協会)	ひがし つよし 東 強志	市民公募会員
いまむらいたいよう 今村 太陽	市民公募会員【会長】	ひさどみのりこ 久富 典子	市民公募会員
おおくぼ さとし 大久保 聡	団体推薦会員(春日まちづくり支援センター・ぶどうの庭)	ひろはたいつよ 廣畑 一代	市民公募会員
おおばけいこ 大場 恵子	市民公募会員	ふくもとちづる 福元 千鶴	市民公募会員【副会長】
かみやあきえ 紙屋 彰枝	市民公募会員	べつおまさのり 別府 正紀	市民公募会員
きたむら さとし 北村 哲	団体推薦会員(春日市身体障害者福祉協会)	べつお 別府 るみ子	市民公募会員【副会長】
きど ゆたか 城戸 寛	市民公募会員	まえだこうすけ 前田 浩右	市民公募会員【副会長】
きむら ゆたか 木村 豊	市民公募会員	まつおかずあき 松尾 一昭	市民公募会員
くましろのりあき 神代 憲暁	団体推薦会員(春日市商工会)	まつおけんじ 松尾 謙治	市民公募会員
こが 古賀 ひとみ	団体推薦会員(春日市社会福祉協議会)	まつおようこ 松尾 容子	団体推薦会員(春日市体育協会)
こやまゆうじ 小山 雄二	市民公募会員	もりやましげき 森山 繁樹	団体推薦会員(春日小中学校PTA連絡協議会)
さかもとまさみ 坂本 雅美	団体推薦会員(春日市子ども会育成会連絡協議会)	もろおかたいぞう 諸岡 泰三	団体推薦会員(春日市老人クラブ連合会)
せ たひろこ 瀬田 博子	市民公募会員	よしおかきみこ 吉岡 公子	市民公募会員
たじまふてる 田嶋 章照	市民公募会員	よしだきみ 吉田 紀美	市民公募会員

問い合わせ先 行政管理課企画担当 ☎(584)1111 ☒(584)1145

9月20日～26日は「動物愛護週間」です

動物愛護週間は、「動物愛護及び管理に関する法律」において、動物愛護と適正な飼育についての関心と理解を深めるために設けられています。

大切なパートナーが社会に受け入れられるよう、ルールを守って飼いましょう。



○動物の習性を正しく理解

ペットを健康で安全に飼育・管理することは、飼い主の責任です。生態・習性などを正しく理解し、愛情を持って接することが大切です。

○ふん尿の処理は適切に

ふん尿や毛などで近隣の生活環境を悪化させないように注意しましょう。特に、散歩中の犬のふんは持ち帰り、排尿後は水を流しましょう。

○周辺に配慮する

人に危害を加えないように犬には手綱をし、近隣に迷惑にならないように無駄吠えをしないしつけをしましょう。猫にもトイレのしつけをして、室内で飼いましょう。

動物が好きな人ばかりではありません。飼い主にとっては気にならない、鳴き声や臭いを不快に感じる人もいます。

○名札を付ける

飼っている動物には標識(迷子札や鑑札など)を付けましょう。名札を付けずに行方不明になって保護された犬や猫は、引き取りがない場合は殺処分されてしまいます。

もし飼い犬がいなくなった場合は、すぐに市環境課や筑紫保健福祉環境事務所、筑紫野警察署に連絡して探しましょう。

○最後まで責任を持って飼う

ペットを最後まで責任を持って飼うことは、飼い主が果たすべき責務です。動物の遺棄・虐待は犯罪で、50万円以下の罰金の対象

となります。

○不妊・去勢手術を受けさせましょう

全国で年間約22万頭の犬猫が殺処分されています。不幸なペットを増やさないためにも繁殖を望まない場合には、飼い主の責任で不妊・去勢手術を受けさせましょう。

手術をすることで、精神的に落ち着き、しつけがしやすくなると同時に、病気の予防にもなります。

●春日市動物愛護フェア

動物の愛護とマナー向上について考えませんか。

※環境フェア、ガレージセール・ごみ減量フェアも同時開催します。詳しくは8ページを確認してください。

●福岡県動物愛護フェスティバル ふくおか2013

遊園地内で楽しい催しが多数実施されます。当日は入園無料です。

日時 10月6日(日)

午前10時45分～

場所 だごいふ遊園地

(太宰府市宰府4-7-8)



飼い主のいない猫に餌を与えている人へ

飼い主のいない猫にかわいそうだという気持ちで餌を与えるだけでは、不幸な猫をさらに増やすことになってしまいます。餌を与える場合には、次のとおり責任を持ちましょう。

▽餌を与えたら、きちんと後始末をする。

▽周囲の迷惑にならないように、ふんの後始末をする。

▽子猫がむやみに増えないように不妊・去勢手術をする。

▽近所の理解を得るように努力する。



飼い主のいない猫の不妊去勢手術費を補助

市は、飼い主のいない猫の不妊去勢手術に対して、補助を実施しています。

▽不妊手術 1万5000円

▽去勢手術 1万円

※補助には条件があります。詳しくは問い合わせください。

問い合わせ先

環境課生活環境担当

☎(584)1111

☎(584)1147

環境保全活動事業経費を補助します

環境課 環境計画担当 ☎(584)1111 ☎(584)1147

良 好な環境の保全・創造活動を行う団体に、その事業経費の一部を補助します。

対象団体 次の要件を全て満たす団体

- ▽ 良好な環境の保全、創造のための活動である
 - ▽ 活動が市内を中心に行われ、また市内に事務を行う場所がある
 - ▽ 規約などがあり、事業の執行および経理を的確に行える
 - ▽ 団体が5人以上で組織され、代表者がいる
 - ▽ 補助金の交付を受けようとする事業の自主的財源を有する
 - ▽ 政治活動や宗教活動、営利活動を目的としない
 - ▽ 次に掲げる団体に該当しない
 - ア 暴力団
 - イ 暴力団または暴力団員と親密な関係を有する
- 対象活動** 春日市環境基本条例に沿った、次のいずれかを目的とする活動
- ▽ さわやかな空気の確保
 - ▽ 静けさの確保
 - ▽ きれいな水の確保
 - ▽ 水辺環境の整備、活用
 - ▽ まちのみどりの創出
 - ▽ 弥生の里の面影を残す環境資源の保全

- ▽ 省エネルギーの推進
- ▽ 自然エネルギーの推進
- ▽ ごみの発生回避
- ▽ 資源の循環的利用の実践
- ▽ ごみの不適正処分、不法投棄の防止
- ▽ 隣人を思いやる生活活動の実践
- ▽ 環境教育・学習推進体制の整備と参加
- ▽ 環境に関する知恵を伝える
- ▽ コミュニティ活動への支援、活動のネットワークづくり



△補助金で作った樹木プレートを設置する補助団体

※対象となる経費などには条件がありますので、詳しくは問い合わせてください。申請書は、環境課窓口または市ウェブサイトで入手できます。

- ▽ 補助上限額 30万円
- ▽ 補助期間 交付決定を受けた日から平成26年3月31日
- ▽ 申請方法 10月15日(火)までに、申請書を市環境課(市役所3階)に提出する

出前トーク9・10月の日程

行政管理課 企画担当 ☎(584)1111 ☎(584)1145

よ りよい春日のまちづくりを目指すため、井上市長が各地区公民館に出向き、市民の皆さんと意見交換を行います。

気軽に参加してください。

期日・場所

- ▽ 9月26日(木) 弥生公民館
 - ▽ 10月1日(火) 若葉台東公民館
 - ▽ 10月8日(火) 昇町公民館
 - ▽ 10月15日(火) 若葉台西公民館
 - ▽ 10月21日(月) 大谷公民館(※)
 - ▽ 10月23日(水) ちくし台公民館
 - ▽ 10月24日(木) 光町公民館
 - ▽ 10月29日(火) 宝町公民館
 - ▽ 10月30日(水) 大和町公民館
 - ▽ 10月31日(木) 千歳町公民館
- 時間** 午後7時～8時30分
- ※大谷地区のみ午後7時30分～9時に行います。

ため池では

立ち入り・魚釣りは禁止です

市内の全てのため池で、立ち入り・釣り行為などを禁止しています。また、白水大池公園内も、釣り行為などは全面禁止としています。

立ち入り禁止区域への侵入や、フェンスなどの施設を破壊することは犯罪行為です。

皆様のご協力をお願いします。

問い合わせ先 都市計画課公園担当

☎(584)1111 ☎(584)1143

環境・動物愛護フェア、ガレージセール・ごみ減量フェアを開催します

環境課／ごみ減量推進課 ☎(584)1111 ☎(584)1147

環境フェア、動物愛護フェア、ガレージセール、ごみ減量フェアを行います。

期日 9月22日(日)(雨天決行)

○環境フェア

市内の環境活動団体や環境に配慮した活動を行う事業者などが、日頃の活動の発表や省エネ機器の紹介などをを行います。

時間 午前10時～午後2時

場所 市役所市民ホール

内容(予定)

- ▽乾くと木になる「もくねんさん」を使った粘土工作(材料費100円)
- ▽電気自動車の展示と試乗
- ▽県地球温暖化防止活動推進員によるクイズやゲーム
- ▽廃油せっけん作り体験コーナー
- ▽循環のまち「大木町」の新鮮野菜直売
- ▽減農薬野菜を使った弁当の販売
- ▽九州電力によるエネルギー体験コーナー
- ▽空き缶をリメイクしたハーブの寄せ植え体験コーナー(有料)など

○動物愛護フェア

動物愛護団体によるペット相談や迷子札の作成などをします。

時間 午前10時～午後2時

場所 市役所市民ホール

○ガレージセール・ごみ減量フェア

市内の67のグループが家庭に眠る

不用品を持ち寄り、必要な人に安価で譲ります。環境にやさしいリユース(再利用)の輪に参加しませんか。また、ごみ収集車へのごみの投入体験コーナーや、生ごみの減量に効果的なダンボールコンポストの講習会(要予約)などのごみ減量フェアを同時開催します。

時間 午前9時～午後2時

場所 市役所職員駐車場1階

※今回から場所を変更しています。

諸注意

- ▽午前9時以前の販売は禁止しています。また、商品搬入などのために車が頻繁に出入りし危険ですので、午前9時前の来場はしないでください。
- ▽来場者用の駐車場はありません。徒歩や自転車、公共交通機関を利用してください。
- ▽レジ袋削減のためにも、マイバッグや風呂敷を持参しましょう。
- ▽商品に対するトラブルや盗難事故などについては、当事者間で解決してください。市は一切責任を負いません。
- ▽ごみは必ず持ち帰りましょう。※当日は移動図書館たんぽぽ号もやってきて、本の貸し出しなどを行います。

9月21日～30日は秋の交通安全県民運動

道路防災課 道路管理担当 ☎(584)1111 ☎(584)1143

交通

通ルールを守り、正しい交通マナーを習慣付け、みんなが交通事故を防止しましょう。

▽子どもと高齢者の交通事故防止

道路を横断する際は、「止まって、見て、待って渡る」を実践しましょう。

暗い時間帯に外出するときや、自転車に乗るときは明るい服装や反射材を着用しましょう。

▽飲酒運転を撲滅しよう

飲酒は「絶対にしない、させない、許さない」ことを徹底しましょう。

飲酒を伴う会合などには、車を使用せず、公共の交通機関などを利用しましょう。

▽夕暮れや夜間歩行中・自転車乗用の交通事故防止

夕暮れ時や夜間に道路を歩くと、夕暮れ時や夜間に自転車に乗るときは反射材や明るい服装を着用しましょう。

夕暮れ時や夜間に自転車に乗るときはライトを点灯しましょう。

▽シートベルト・チャイルドシートの正しい着用の徹底

車両に乗る全ての方がシートベルトを正しく着用しましょう。

6歳未満の子どもを乗車させる場合は、体格に合ったチャイルドシートを使用し、座席に正しく取り付けましょう。

■筑紫野署管内交通事故発生件数 (平成25年1月～7月末現在)

(単位:件)

	春日市	筑紫野市	大野城市	太宰府市	那珂川町
発生件数	584	516	465	356	206
傷者数	742	664	586	461	253
自転車	126	93	95	71	43
高齢者(65歳以上)	128	122	91	70	58

温水プールの休館について

スポーツセンター温水プールの水抜き清掃のため、温水プールを6日間休館します。ご迷惑をおかけしますが、ご協力をお願いします。

日時 9月30日(月)~10月5日(土)

問い合わせ先

▷スポーツ課

☎(571)3234 ☎(585)1634

▷ザオバ九州

☎(915)3500 ☎(915)1005

子ども・子育てアンケートにご協力ください

こども未来課 保育所担当 ☎(584)1111 ☎(584)1115

平成27年3月に作成予定の「春日市子ども・子育て支援事業計画」の基礎資料とするため、子どもやその保護者が置かれている環境、幼稚園や保育所、市の子育て支援事業などの利用状況、それらに対する意見などについて調査を行います。

このアンケートは、0歳児から小学6年生までの子どもを持つ保護者の中から無作為に対象者4000人を抽出して行うもので、調査票は9月中旬に郵送します。

今後の子ども・子育て支援に関する重要なアンケートとなりますので、調査票が届いた人は、ぜひご協力をお願いします。

平

成27年3月に作成予定の「春日市子ども・子育て支援事業計画」の基礎資料とするため、子どもやその保護者が置かれている環境、幼稚園や保育所、市の子育て支援事業などの利用状況、それらに対する意見などについて調査を行います。

市内私立幼稚園

平成26年度新入園児を募集します



対象 満3歳~5歳児

※満3歳児の受け入れについては、各園に問い合わせてください。

受付開始日 11月1日(金)

※願書は10月1日(火)以降に各園で配布します。

○幼稚園説明会

各園の保育内容や料金について説明会を行います。下表で日程を確認し、参加してください。

○延長保育

通常の保育時間外に子どもを預かります。詳しくは、各園に問い合わせてください。

○私立幼稚園就園奨励費

市は、私立幼稚園の在園児の保育料などについて、保護者の所得状況や通園する園児の人数などに応じて、区分別に「私立幼稚園就園奨励費」を補助しています。

詳しくは、各園または市こども未来課に問い合わせてください。

問い合わせ先 こども未来課保育所担当(市役所2階)

☎(584)1111 ☎(584)1115

■市内幼稚園一覧

園名	所在地	電話番号	幼稚園説明会	延長保育
泉ヶ丘幼稚園	泉2-2	☎(574)4154	10月19日(土) 午前10時~11時	~午後6時
春日小鳩幼稚園	岡本1-86	☎(581)5905	10月5日(土) 午前10時~11時30分	~午後4時(要相談)
春日幼稚園	春日3-42	☎(501)3425	10月16日(水) 午前10時30分~11時30分	~午後6時
くすの木幼稚園	若葉台西6-103	☎(571)0254	10月23日(水) 午前10時30分~11時30分	~午後7時
認定こども園 恵星幼稚園	春日原北町4-23	☎(501)7635	10月5日(土) 午前10時~11時30分	短時間保育児:~午後5時30分 長時間保育児:~午後6時30分
須玖幼稚園	須玖北8-56	☎(582)9830	10月1日(火) 午後3時~4時	~午後7時
宝幼稚園	宝町4-14-1	☎(591)2414	10月5日(土)、12日(土)、26日(土) 午前10時~11時30分(*5日(土)はミニミニ運動会後に説明会をします)	~午後6時
もみの木幼稚園	上白水5-34	☎(582)4292	10月21日(月) 午前10時30分~11時30分	~午後7時
森の木幼稚園	昇町2-85	☎(592)3977	10月22日(火) 午前10時30分~11時30分	~午後7時

消火器は専門の窓口で処分しましょう

ごみ減量推進課 ☎(584)1111 ☎(584)1147

劣 化し腐食した消火器は、衝撃が加わること

で破裂し、事故を引き起こす危険性があります。

不用または使用済の消火器は、専門の窓口で処分しましょう。

処分方法

○特定窓口に引き渡す

市内の次の特定窓口に直接持ち込むか、回収を依頼してください。

▽(株)九州防災センター(一の谷1-138)

☎(591)1576

▽(有)サンシン防災設備(松ヶ丘2-13)

☎(595)2888

▽(有)橋田防災設備(下白水北7-48)

☎(582)3334

▽福岡光琳防災(白水ヶ丘3-8)

☎(586)1805

▽(有)藤原商会(昇町5-175)

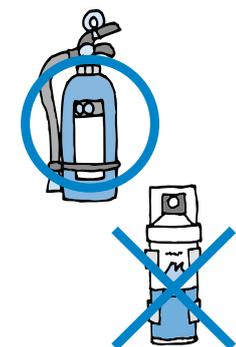
☎(571)2822

▽ヨシハラ防災設備(若葉台東5-49)

☎(582)6179

○指定引取場所に引き渡す

(株)消火器リサイクル



○郵送で回収を依頼する

推進センター(☎03(5829)6773)に問い合わせるか、ウェブサイトに(<http://www.ferc.jp>)で検索し、近くの指定引取場所に直接持ち込んでください。

(株)初田製作所エコサイクルセンターに電話(☎0120(822)306)またはウェブサイトに(<http://www.ferecycle.jp>)で申し込んでください。

※いずれの場合も、リサイクルルシール代以外に、運搬費用や保管費用などがかかる場合があります。詳しくは、各窓口へ問い合わせてください。

※エアゾールタイプなどの簡易式消火器は、消火器リサイクルの対象外です。中身を完全に使い切り、「陶器・金属類」で出してください。

第三者行為の届け出と労災

国保年金課 国保担当 ☎(584)1111 ☎(584)1141

国 民健康保険(以下「国保」)に加入している

人が、第三者にけがをさせられたとき(交通事故や他人の飼い犬にかまれたときなど)は、届け出により国保の保険証を使って診療を受けることができます。

その場合、国保は、第三者に代わって医療費を一時的に立て替え、後日第三者に過失割合相当額を請求することになりますので、必ず市役所へ届け出をしてください。

なお、届け出の前に第三者から直接治療費を受け取っていたり、示談が成立していたりする場合は、国保が使えなくなります。医療費が被保険者本人の負担になる場合もありますので、必ず示談前に届け出をしてください。

届け出に必要なもの 国保被保険者証、事故証、明書、印鑑

※仕事中や通勤途中のけがについては、労働災害になるため、国保で診療を受けることはできません。

国民年金の付加年金が年金受給額に加算されます

国保年金課 年金担当 ☎(584)1111 ☎(584)1141

付 加年金とは、老齢基礎年金に上乗せして支給される年金のことです。毎月

の保険料に400円を足して納めれば、200円に納付月数に乗じた金額が年間の年金受給額に加算されます。

ただし、「繰上げ請求」や「繰下げ請求」をした場合は、付加年金の額も老齢基礎年金と同じ率で増減されます。

また、老齢基礎年金が支給停止となった場合は、付加年金も停止されます。

▽定額で40年間納めた場合
老齢基礎年金受給額
78万6500円

▽付加して40年間納めた場合
老齢基礎年金受給額+付加年金額
88万2500円

(78万6500円)+(200円×480月)

※付加年金を希望する場合は、年金手帳を持参し、直接窓口で手続きをしてください。

申込先 国保年金課年金担当
(市役所1階)



あそび名人の会 福島へ竹とんぼをプレゼント

市内のボランティアグループ「あそび名人の会」の会員が、手作りの竹とんぼを市内の全小学6年生が1人ずつ手書きした1305通の応援メッセージに添えて、東日本大震災で被害を受けた福島県双葉郡富岡町と浪江町の子どもたちに贈りました。

同会は、竹とんぼやペットボトルで作った風車、木の実を使った小物、しめ飾りなどの物作りや昔遊びで子どもたちのさまざまな体験活動をサポートするボランティアグループです。

同会が10周年を迎えたことから、柿本 盛会長は「何か特別なことをしたいと会員同士で話し合った結果、東日本大震災でいまだに仮設住宅での生活を強いられている被災地の子どもたちに、日頃作っている竹とんぼを応援メッセージに添えて贈ろうということになりました。これを機に春日市と福島の小学校同士のつながりができたら嬉しく思います」と話しました。

竹とんぼと応援メッセージは各町の教育委員会に送付され、それぞれの町から避難して離れ離れになった人たちが集まるイベントで子どもたちに手渡されます。

児童が書いた手紙には「大震災の記憶がまだ残っていると思いますが、その悲しい気持ちが少しでも和らぐよう竹とんぼを贈ります。竹とんぼでその寂しさを吹き飛ばしてください」などと被災地の子どもたちを励ます言葉が記されていました。



△竹とんぼと応援メッセージを手に「元気よ届け」と願う同会員たち



鐘や太鼓を打ち鳴らし 岡本地区ドンカン祭り

8月7日、岡本地区でドンカン祭りが行われました。

この祭りは、江戸時代に田んぼの害虫を追い払う「虫追いこもり」として始まったもので、鐘や太鼓を打ち鳴らしながら集落を回るため、通称「ドンカン祭り」と呼ばれるようになりました。

戦時中に一度途絶えてしまいましたが、昭和47年の市制施行を記念して、岡本地区で「虫追いこもり」と「七夕祭り」を併せた行事として再開されました。

この日参加したのは、地区の小中学生約40人。まずは公民館に集合し、上級生がドンカン祭りの由来を説明しました。その後、熊野神社で神主によるおはらいを受け、練り歩き開始です。

炎天下の中、子どもたちは「ドンドン、カンカン、ドンカンカン」と太鼓や鐘を鳴らしながら、約1時間かけて元気に町内を回りました。



△鐘や太鼓を打ち鳴らしながら元気に町内を練り歩く子どもたち



広報
レポーター
だより

春日市学校給食料理コンクール 日の出小が県大会に出場

7月30日、ふれあい文化センター料理講習室で、市内12小学校の調理員を対象とした学校給食料理コンクールが行われ、日の出小学校が第1位となり県大会に出場することになりました。



△日の出小の献立 左下から右回りに「畑と海の幸ご飯」、「きらきらゼリー」、「さっぱり梅和え」と「白身魚のスペシャルソースかけ」、「牛乳」、「夏のいどりスープ」。食材に児童たちが学校で育てたサツマイモや大根、キュウリを使うなどの工夫がされています。

今回のテーマは「イモ類を取り入れた献立」または「地域に関連した献立」です。また、「児童の意見を取り入れること」「食に関する指導教材となること」の2つの条件も付けられています。

各学校の調理員は、アンケートなどで聞き取った児童の意見を参考にしながら調理。苦手な野菜もおいしく楽しく食べてほしいとの思いで作られた料理は、どれも技術とアイデアが発揮され、彩り豊かでおいしく調理されていました。また同時に、上位4校（日の出小、白水小、春日西小、須玖小）は学校給食甲子園に応募します。

(広報レポーター むた 牟田ひろみ)



△第1位となった日の出小の調理員と栄養教諭の皆さん

広報
レポーター
だより

市内各地区で夏祭り

第30回塚原台夏祭り

7月27日、塚原台第一公園で、今回で30回目となる塚原台地区の夏祭りが行われ、地区の住民約500人が参加しました。

祭り会場では、子どもラムネ早飲み競争、中学生考案の○×クイズ、小学生手作り無料ゲーム、バザー、アンビニャス広場で取り組んだ日舞やフラダンスの演技披露の他、子どもみこしや春日南中学校吹奏楽部による演奏などが行われました。今回の目玉は大野城南ケ丘を中心に活動している南^なん子^こ太^{たい}鼓^こによる太鼓演奏で、力強い演奏と心に響く鼓動に、子どもから大人まで暑さを忘れて聴き入っていました。



みなみがおか

(広報レポーター こまむらし 駒村志保)

ちくし台夏祭り“じよなさん音頭”を披露

8月3日、ちくし台公民館で、ちくし台地区の夏祭りが行われ、「じよなさん(女男参)音頭」が初披露されました。

この音頭は、男女共同参画のまちづくりを推進しようと男女共同参画・消費生活センター「じよなさん」が作成した



もので、じよなさんクラブの別府正紀^{べつふまさのり}さんが作詞、歌唱、市内で活躍するB・Jバンドが作曲、春日市舞踊連盟の花柳千和月^{はなやぎちわつき}さんが振り付けをして完成したものです。今回、趣旨に賛同した市内8地区の自治会の住民が7月から踊りの練習を重ね、夏祭りで初のお披露目となりました。祭り当日はB・Jバンドも来場し、バンドの生演奏に合わせて、覚えたばかりで慣れないながらも、老若男女、みんな笑顔で踊っていました。

(広報レポーター うえだ 植田いづみ)



スポーツ

春日市長杯 オープンテニス大会

誰でも参加できるテニス大会です。

日時 10月20日(日)(雨天時は10月27日(日)に延期)

午前9時～午後5時予定
(受付/午前8時30分)

場所 市民スポーツセンターテニスコート(大谷6-28)

種目
▽女子ダブルスB級・C級・初級
▽男子ダブルスA級・B級
▽シニア(60歳以上)・グランドシニア(70歳以上)

※受付・開会式はスポーツセンターテニスコートで行います。

※組み合わせは当日発表しますが参加数により種目を変更する場合があります。

参加費(当日支払) 1500円

▽一般

▽協会員 1000円

申込方法 10月10日(木)までに、往復ハガキかファックスで本人とペアの住所、氏名、年齢、電話番号、種目、雨天延期の場合の出欠、協会の人は所属クラブ、優勝経験者は優勝した年度を書いて送る

※ファックスで申し込む人は必ず電話で受付完了の確認をお願いします。

申込・問い合わせ先 同大会係
宮地嘉美(〒816-10825 千歳町2-1-158-34-503)

心(592)3340(☎兼用)

第11回春日やよいの里ソフトテニス大会

市内に居住または通勤・通学している人、春日市ソフトテニス連盟に所属している人を対象とした大会です。

日時 9月29日(日)(雨天時は、10月14日(月))

午前9時～午後5時(受付/午前8時30分)

場所 市民スポーツセンターテニスコート(大谷6-28)

種目 一般男子・女子ダブルス(A・Bクラス)

参加費 一組2000円(当日受付時に支払い)

申込方法 9月20日(金)までに、ファックスかEメールで住所、氏名、勤務先(学校名)、年齢、電話番号を記載して申し込む

申込・問い合わせ先 同連盟宮本 心(582)6286(☎兼用)

miyamoto@buzzbq.jp

春日市長杯 バドミントン大会

中学生以上の市民および市内に通勤・通学している人、春日市バドミントン協会の会員、協会が参加を認めるクラブに所属する人を対象としたバドミントン大会を開催します。

日時 11月10日(日)

午前9時15分～午後5時30分(予定)(受付/午前9時)

場所 市民スポーツセンター競技場(大谷6-28)

種目
▽一般男子シングルスA・B・C・D級
▽一般女子シングルスA・B・C・D級
▽一般女子ダブルスA級(39歳以下・40歳以上)B・C・D級

※全競技Aランクはオープンとします。ただし女子ダブルスAランクのみ年齢別とします。
※参加者数により変更の場合があります。

参加料 1人1種目1000円

イベント

考古企画展 奴国のムラ〜くらしと技術〜

遺跡のまちである春日市。市内での発掘調査も40年以上の成果が蓄積されています。

今回の企画展では、特に弥生時代の遺跡の調査成果を基に、奴国の人々の暮らしの実像と先進的な技術に迫ります。

入場は無料です。

期間 9月28日(土)～11月3日(日)

※10月15日(火)は休みです。

時間 午前9時～午後5時(入館は午後4時30分まで)

場所 奴国の丘歴史資料館特別展 示室(岡本3-57)

講演会「奴国の村と都市」
日時 10月5日(土) 午後2時～4時

場所 同資料館研修室

講師 武末純一さん(福岡大学教授)

定員 70人(申込先着順)

申込方法 9月5日(木)～10月4日(金)に、電話、ファックス、直接窓口のいずれかで住所、氏名、電話番号を伝える

申込・問い合わせ先 同資料館

心(501)1144
☎(573)1077

新生活産業 合同会社説明会

県は、育児や家事支援、健康など人々の生活スタイルや意識の変化に伴い需要が拡大している個人・家庭向けサービス(新生活産業分野)への就職支援のため、合同会社説明会を開催します。

申し込みは不要です。

対象 現在求職中の、平成26年3月卒業予定者(大学・短大・専門学校など)

日時 10月3日(木) 午後1時～5時(受付/午後4時30分まで)

場所 エルガーラホール7階中ホール(福岡市中央区天神1-14-2)

問い合わせ先 県新生活産業就職支援事業運営事務局

心(713)8600
☎(721)9665

健康

気軽に相談してください 栄養相談

生活習慣病が気になる人、子どもの食事が気になる人など、生活に関わる悩みについて、管理栄養士が無料で相談に応じます。前日までに予約をしてください。

日時 9月30日(月)、10月3日(木)

午後1時30分～4時30分のうち1時間程度

場所 いきいきプラザ3階会議室

(昇町1-1-20)

申込・問い合わせ先 健康課保健指導担当

☎(501)1134

☎(501)0051

9月24日～30日 結核予防週間

結核は医療や生活水準の向上により「治る病気」となり、患者数も減り続けています。しかし、今も県内で938人が結核を発病し、76人が亡くなっています。

一人一人が結核に関心を持ち、結核から身を守りましょう。

○結核の予防のために

▽生後1歳までにBCGの予防接種を受けましょう。

▽年に一度は胸部エックス線健診を受けましょう。

▽日頃から、体の抵抗力を高めておきましょう。

○結核の早期発見のために
次のような症状のときは医療機関を受診しましょう。

▽咳が2週間以上続く

▽たんが出る

▽体がだるい
▽急に体重が減る

問い合わせ先 筑紫保健福祉環境事務所保健衛生課

☎(513)5584

☎(513)5598

血糖値を下げる教室

参加者募集
血糖値が高めで生活習慣を改善したいと思っている人のための、血糖コントロールの方法を学ぶ教室です。

対象 血液検査で血糖値が高めといわれたことがある人(空腹時血糖値が110以上またはHbA1cの値が6.0以上の人)

期日・内容 (3回シリーズ)
▽糖尿病について知ろう

日時 10月1日(火)
午後1時30分～3時30分

内容 体重・腹囲・血圧測定、糖尿病ってどんな病気?、検査についてのお話、情報交換

▽楽しくウォーキング

日時 10月16日(水)
午後1時30分～3時30分

ヘルスリーダーの会員と一緒に市内のお勧めウォーキングコースを歩く

▽栄養カロリーバイキング
日時 10月31日(木)
午前10時～午後1時

内容 食事についての話、数種類の単品メニューから自分にあったカロリー内で献立を作り試食

場所 いきいきプラザ(昇町1-120)

参加費 3回目のみ材料代として500円

定員 20人(申込先着順)

持ってくるもの 血液検査の結果

申込方法 9月27日(金)までに、電話で氏名、電話番号、生年月日を伝える

申込・問い合わせ先 健康課保健指導担当

☎(501)1134

☎(501)0051

福祉

筑紫地区 オストメイト相談会

人工肛門や人工ぼうこうをつけている人(オストメイト)やその家族、医療関係者を対象に、オストメイトの悩みなどを共有する相談会を行います。

内容 ヘルスリーダーの会員と一緒に市内のお勧めウォーキングコースを歩く

▽栄養カロリーバイキング
日時 10月6日(日)
午後1時～4時

場所 クローバープラザ506B
研修室(原町3-1-1)

内容 高齢者オストメイトの装具交換

問い合わせ先 日本オストミー協会福岡県支部筑紫分会
西原

☎(572)7788 (F兼用)

ひとり親家庭のための 学習支援ボランティア

県は、ひとり親家庭の小・中学生に対し、大学生などのボランティアが学習支援や進学相談などに応じ、学力を向上させる取り組みを行います。

この学習支援を希望するひとり親家庭および学習支援を行うボランティアを募集します。

時間 週1回、2時間程度

場所 学習支援を希望する家庭の家または地域の施設

内容 学校授業の補習などの学習支援

問い合わせ先 県母子寡婦福祉連合会

☎(584)3922

☎(584)3923



安心 安全 ポイント



警察の相談窓口#9110

犯罪などによる被害の未然防止など県民生活の安全に関する相談や、警察への苦情、要望、意見などに応える相談窓口として、警察本部に警察安全コーナーを、各警察署に相談窓口を開設しています。

受付時間 平日の午前9時～午後5時45分(時間外は警察本部当直員が応対)

場所 県警本部1階(福岡市博多区東公園1-7)

相談電話 ☎#9110または☎(641)9110

※「110番」は1分1秒を争う事件・事故を警察に知らせる緊急通報電話です。

相談ごとで「110番」を利用すると、急を要する事件・事故への対応が遅れる要因となりますので、相談ごとは「相談窓口」を活用してください。

地域づくり課(地域づくり担当)

☎(584)1111

☎(584)1153

筑紫野警察署安全安心まちづくり推進室

☎(029)0110 (F兼用)



秋にできるエコロジー

気候も良く、車で出掛ける機会が増えるこの時期、家計や地球に、そして安全面にも配慮した運転、エコドライブを意識してみませんか。

- ▷発進するときは緩やかにアクセルを踏む「ふんわりアクセル」(最初の5秒で時速20kmまでゆっくり加速)を心掛けると、燃費は10%程度改善し、安全運転にもつながる。
- ▷車間距離を十分にとり、加速・減速の少ない運転をする。
- ▷減速時は早めにアクセルを離す。
- ▷エアコンは窓を開けて熱を逃がした後、適切な設定温度でつける。
- ▷無駄なアイドリングはやめる。
- ▷渋滞を避け、余裕をもって出発する。
- ▷タイヤの空気圧を点検・整備する。
- ▷不要な荷物は下ろして重量を軽減する。
- ▷円滑な走行の妨げとなる路上駐車はしない。
- ▷車の燃費を把握し、エコドライブの効果を実感する。

○マナーを守ればエコドライブ

運転マナーに関することは、全てエコドライブに通じます。

○Recoo Media(エコドライブポータルサイト)

エコドライブを支援するサービスサイトです。携帯電話からの利用も可能で、会員登録(無料)すると、入力した給油データから燃料管理をしたり、エコドライブを実践するためのアドバイスを利用したりできます。

☎ <http://www.recoo.jp>

(参照: 省エネルギーセンター・公益財団法人交通エコロジー・モビリティ財団)



問い合わせ先 環境課
☎(584)1111 ☎(584)1147

県民介護講座 認知症について考える

地域で認知症の人や家族を支えている取り組みを紹介し、家族が認知症になっても住み慣れた地域で安心して暮らせる方法について考えます。

受講は無料です。

日時 10月9日(休)

午後1時～4時

場所 クローバープラザクローバーホール(原町3-1-7)

内容 △講演「いつだって心は生きていく」△事例発表△認知症相談コーナー△情報提供コーナー

定員 280人(申込先着順)

申込方法 10月1日(火)(必着)までに、所定の申込書を郵送か

ファックスで送る

※申込書は福岡県社会福祉協議会のウェブサイト(☎ http://www.fsw.or.jp)から入手できます。

申込・問い合わせ先 福岡県社会福祉協議会員民サービス部

介護実習課

☎(584)33351

☎(584)33354

福岡障害者職業能力開発校 訓練生募集

身体障害者手帳・精神保健福祉手帳、療育手帳(介護職員初任者研修科のみ)を有し、公共職業安定所に求職登録を行っている人で、介護を必要とせず身辺整理ができる人を対象に、職業訓練を行います。

○パソコン経理事務科

期間 11月1日(金)～平成26年1

月30日(休)

時間 午前10時～午後4時

場所 クローバープラザ(原町3-1-7)

教材費 1万円

定員 12人(申込少数の場合中止の可能性あり)

申込期間 8月19日(月)～10月3日(木)

○介護職員初任者研修科

期間 11月1日(金)～平成26年1月30日(休)(職場実習付)

コースは平成26年2月28日(金)まで

時間 原則午後1時～5時

場所 シティケア博多(福岡市博多区博多駅前4-12-1)

教材費 7900円

※入校後に健康診断書(6カ月以内)の提出が必要です。

定員 9人(内職場実習付コースの定員1人)

申込期間 8月19日(月)～10月3日(木)

○パソコン初級科

期間 12月3日(火)～平成26年2月28日(金)(職場実習付)

コースは平成26年3月28日(金)まで

※土・日・祝日と12月28日～1月5日は休講します。

時間 午前10時～午後4時

場所 株式会社アソウ・アルファ(福岡市中央区天神2-8-41福岡朝日会館13階)

※職場実習は福岡市内の企業で行います。

教材費 7800円(資格取得の検定料は別途必要)

※職場実習を希望する人は職業

訓練生総合保険への加入が必須です。(保険料2150円・4カ月)

申込期間 9月17日(火)～10月31日(木)

申込方法 最寄りの公共職業安定所(ハローワーク)に申し込む

※詳しくは問い合わせてください。

問い合わせ先 同校

☎093(741)5431

☎093(741)1340



子育て

**お出掛けデビューしませんか
はじめまして♪あかちゃん**

子育て支援センターは、お出掛けデビューや、友達づくりを応援しています。

月齢が近い親子同士でさまざまな交流を楽しみませんか。

対象 平成25年4月～7月生まれの子どもとその保護者(2日間とも参加できる人)

日時 10月1日(火)・8日(火)

午前10時30分～11時30分

場所 すくすくプラザ(須玖南2-1-20)

定員 12組(申込先着順)

内容 親子あそび(タッチケアなど)、保護者同士の交流会、保育士・保健師による相談(希望者のみ)

※きょうだい児の託児、参加はできません。

申込方法 9月17日(火)～24日(火)に、電話、ファックス、Eメールのいずれかで子どもの名前、生年月日、居住地区、電話番号を伝える

申込・問い合わせ先 子育て支援センター

☎(584)10100

☎(584)77309

✉kosodate@city.kasuga.fuk
nokajp

環境

**春日大野城リサイクルプラザ
リサイクル展示会・講座**

○リサイクル展示会

同プラザに持ち込まれ、再利用できるものに修理した自転車(約30台)やスチール家具(約100点)などを展示し、譲渡または販売(自転車のみ)します。

日替わり品もありますので、希望者はマイバッグを持参してください。

対象 春日市・大野城市に住んでいる人

展示・受付期間 10月8日(火)～13日(日)(12日(土)を除く)

時間 午前8時30分～午後4時

申込方法 期間中に、同プラザで申込書を受け取り、必要事項を記入した後、持参したハガキ(1世帯1枚、表面に申込者の住所と氏名を記入、裏面が白紙のもの)と一緒に提出する

注意事項
▽1世帯で、自転車・スチール家具類を各1点申し込めます。
▽同一世帯(2世帯も含む)による複数のハガキでの申し込みは無効とします。
▽自転車は有料(2000円)で、防犯登録料(500円)も

必要です。
▽自転車当選後1年間は、新たに自転車の申し込みはできません。
▽申込多数の場合は、10月17日(休)午前9時から公開抽選を行います。抽選結果を申込者全員にハガキで通知します。
▽当選品は、10月21日(月)～25日(金)の午前9時～午後3時30分に引き取ってください。

○リサイクル講座・見学会

施設見学の後、ごみとして搬入された陶器類を再利用して、秋の部屋を飾るフラワーアレンジメントを作ります。

対象 春日市・大野城市に住んでいる人

日時 10月9日(水)

午前9時30分～正午

場所 同プラザ2階研修室

内容 個性的なアレンジメント
ピアリーツリーを楽しむ
ましようく

講師 本田ゆう子さん(アトリ
ほんた

参加費 500円(材料代)

定員 30人(申込多数の場合抽選)

申込方法 9月30日(月)迄当日消印有効(までに、ハガキ、ファックス、Eメールのいずれかで住所、氏名(ふりがな)、電話番号を伝える

※電話での申し込みはできません。

講演講座

**春日の歴史と文化を語る
参加者募集**

市内の歴史や文化について、やさしく解説する講座(全4回)を開催します。

第1回目は、「須玖遺跡群～弥生の村から工房都市へ～」と題し、開催中の考古企画展の展示解説を兼ね、関連する遺跡の出土遺物などについて資料館職員が説明します。また、周辺の遺跡案内も行う予定です。

対象 参加は無料です。
小学5年生以上

日時 10月26日(土)

午後2時～5時

場所 双国の丘歴史資料館(岡本3-1-57)

定員 50人(申込先着順)

申込方法 9月26日(木)～10月25日(金)に電話、ファックス、直接窓口のいずれかで氏名、電話番号を伝える

申込・問い合わせ先 史資料館

☎(501)1144

☎(573)1077

**春日市民図書館
健康講座**

悩む人が多い肩凝りですが、肩凝りは自分で症状を改善することができます。

今回の講座では、肩凝り解消の方法として有効な「肩すっきり体操」を理学療法士が紹介します。

また、講座に合わせて、肩凝りに関連する本も紹介します。

参加は無料です。

日時 10月10日(木)

午後2時～3時30分

場所 ふれあい文化センター大会
議室(大谷6-24)

テーマ 肩こりにさようなら～しつこいコリ、痛みを解消しませんか？～

※実技もありますので、動きやすい服装で参加してください。

講師 札幌 篤さん(福岡徳洲会
なだもと

定員 50人(申込先着順)

申込方法 電話か図書館「しらべものカウンター」で申し込み

申込・問い合わせ先 春日市民図書館

☎(584)4646
☎(584)3900



**介護予防ボランティア
養成講座**

高齢者の介護予防の取り組みを支援するボランティアを募集します。一緒にボランティアについて学んでみませんか。参加は無料です。

対象 市内在住で、介護予防やボランティア活動に関心がある人

期日・内容

▽10月2日(休)
講話「寝たきりや認知症を予防するために」

実技「頭の活性化トレーニング法」
法「かすが100歳体操」

▽10月9日(休)

講話「生きがいづくりとボラン

「ボランティア活動」

実技「介護予防レクリエーション」
仲間づくりコミュニケーションシヨン法

時間 午後1時30分～3時30分

場所 いきいきプラザ(昇町1-120)

講師 三根小珠恵さん(介護福祉士)

定員 40人

※2日とも参加できる人を優先します。定員に余裕がある場合は1回のみの参加もできます。

申込方法 9月30日(月)までに、電話、ファックス、直接窓口のいずれかで住所、氏名、電話番号を伝える

申込・問い合わせ先 健康課介護予防担当

☎(501)1134

☎(501)0051

**筑紫人権擁護委員協議会
デートDV講演会**

交際の異性を言葉・態度・暴力によって支配するデートDVについて、理解を深めませんか。入場は無料で予約も不要です。友人やパートナーと一緒に参加してみませんか。

日時 9月27日(金)
午後1時30分～4時

場所 福岡法務局筑紫支局会議室
(筑紫野市二日市中央5-5-14-1乙)

※来場の際は公共交通機関を利用してください。

演題 「デートDV」について

講師 畔野征子さん(福岡県男女

共同参画センターあすばる
相談室総括相談員)

問い合わせ先 同協議会

☎(922)2893

☎(922)3342

**市男女共同参画センター
男女共同参画推進講座(第2回)**

同センターは、男女共同参画を推進する人材の育成を目的として、男女共同参画推進講座(全4回)を開催しています。

第2回目は、「比較ジェンダー論(共著)などの著書や女性問題、女性学、女性史などのテーマで多数の講演を行っている富永桂子さん(福岡大学非常勤講師)の講演会です。人生を充実したものにするワーク・ライフ・バランス(仕事

と生活の調和)について、子育て、介護、地域活動などさまざまな視点から考えます。参加は無料です。

日時 10月9日(休)

場所 同センター(よなさん研修室(光町1-73))

演題 仕事と生活両立できていますか。11月のワーク・ライフ・バランス月間に向けて

申込方法 10月4日(金)までに、電話、ファックス、Eメールのいずれかで住所、氏名、電話番号を伝える

申込・問い合わせ先 人権政策課男女共同参画消費生活担当

☎(584)1201

☎(584)1181

7月13日にふれあい文化センターで行った「第63回社会を明るくする運動」推進大会の一環として、市内4つの小学校から作文を募集しました。4つの最優秀作品(原文のまま)を4回に渡って紹介します。

笑顔が一番!

春日東小学校6年 小西柚葉



「社会を明るくする運動」とは何だろう。「明るい社会」は、みんなが安心して、明るい気持ちで楽しく暮らせる世の中のことだと、私は考えます。明るい社会では、みんな笑顔ですごしていると思います。だから、私にできる「社会を明るくする運動」は、みんなを笑顔にさせることです。

私は、チアリーディングを、習っています。チアリーディングとは、がんばる人を応援するスポーツです。「元気、勇気、笑顔」をモットーに、ダンスやタンピング、スタンス、コールなどの演技をし、観ているみんなも笑顔にするスポーツです。チアリーディングをしている時は観ている人たちが、元気になるよう、私は、精一杯演技をします。観ている人たちが、楽しそうに笑顔になると、演技している私もうれしくて笑顔になります。私は日頃の生活でもチアリーディングのモットーを生かし、まわりの友達を笑顔にしたいと思っています。

私のクラスでは、「サンキュー・ゲンキー・ハッピーズランド」をスローガンに、毎日、勉強したり遊んだりしています。このスローガンには、「ありがとう」や「元気」がいっぱい、ディズニーランドのように誰もが幸せな気持ちですごせ笑顔いっぱいの教室にするという願いが込められています。私は、周りを見て、困っている人や悲しんでいる人がいたら笑顔で話しかけるようにしています。私のクラスには、教室になかなかじめない友達があります。その友達が一人の時には、自分から声をかけるようにしています。みんなが明るく楽しくすごすクラス全体スポットライトがあたったように、明るくなってもらいたいと思っています。

私は、習い事の少林寺拳法でも、募金活動を行なっています。東日本大震災や献血活動の呼びかけも今までに行いました。実際に、募金を届けた相手には会えないけど、私達の募金が少しでも役に立ち笑顔になっていたらいいなと思います。

社会を明るくするために私にできることはまだまだ小さなことですが、これからも私のクラスも笑顔いっぱいにするためにやさしさや元気をもちつづけようと思います。チアリーディングでも演技の力をもっともっと伸ばし、もっともっと多くの人を笑顔にしたいと思っています。小さな運動が少しずつ広がって、社会全体が笑顔になるといいなあと思います。

**健康生活支援講習
短期講習開催**

日本赤十字社福岡県支部が、介護にすぐに役立つ健康生活支援講習を行います。

対象 満15歳以上の人(平成25年11月8日現在)

期日 11月8日(金)

時間・内容

▽午前10時～正午 車椅子
▽午後1時～3時 排せつ

場所 同支部(福岡市南区大楠3-1-1)

教材代 各実費1000円

定員 各20人(申込多数の場合抽選)

申込方法 9月24日(水)～10月16日(水)に、往復ハガキ、ファックス、インターネットのいずれかで申し込む

※往復ハガキの場合は、往信裏面に講習会場・日程、郵便番号・住所、氏名(ふりがな)、生年月日、性別、職業、電話番号(必ず連絡が取れる番号)を、復信表面に住所、氏名を書いて送ってください(ファックスの場合は返信先ファックス番号も明記)。

申込・問い合わせ先 同支部健康生活支援講習申込係

(〒815-8503 福岡市南区大楠3-1-1)

☎(523)1172

☎(521)2552

🌐 <http://www.fukuoka.jrc.>

or.jp/
**国際交流協会
秋期親子英会話講座**

英語を母国語とする講師による親子英会話講座です。

対象 3歳～小学1年生の子どもとその保護者

期日 10月～平成26年3月の毎月第2・4土曜日(計12回)

時間

▽3・4歳児
午後1時30分～2時30分
▽5歳児以上
午後2時40分～3時40分

場所 ふれあい文化センター新館 研修室4(大谷6-24)

受講料 月額1組2500円(6カ月分前納・2人以上の子どもの追加は、1人月額1000円)

※3歳未満の同伴幼児は無料です。
定員 各15組(申込先着順)
※9月28日(土)に1日無料体験講座を開催します(要予約)。

申込方法 9月27日(金)までに、電話で氏名、電話番号を伝える

申込・問い合わせ先 同協会

田淵 大淵
☎(596)6956(☎兼用)



**法の日
記念講演会**

10月1日の「法の日」は、法の役割や重要性について考えるきっかけとなるように設けられた日です。

これにちなんで、福岡法務局筑紫支局は、法を尊重する大切さについての講演会を開催します。

入場は無料で申し込みも不要です。ぜひ皆さんで参加しませんか。

日時 10月3日(木)

午後1時30分～3時30分
定受付/午後1時～

場所 二日市コミュニティセンター 視聴覚室(筑紫野市二日市中央5-5-18)

※駐車場に限りがありますので公共交通機関を利用してください。
講演内容 遺言と公正証書、相続登記、身近な人権問題

講師 公証人、法務局職員、人権擁護委員

問い合わせ先 同支局

☎(922)2881
☎(922)3342

相談

参加しませんか
就活セミナー・就職相談

応募しても書類で不採用、面接であがってしまう、応募活動の仕

方が分からないなど、就職活動における不安や疑問を解消するため就職活動実践セミナー・個別就職相談です。

日時 10月21日(月)
午後1時～5時

場所 那珂川中央公民館(那珂川町後野1-5-1)

内容 就職活動実践セミナー(午後1時～3時)
応募書類通過のコツ
リアル模擬面接

▽個別就職相談(午後3時～5時)
就職活動についての疑問や不安の個別対応

※就職活動実践セミナーのみの受講も受付けます。

申込方法 電話で事前に予約する

申込・問い合わせ先 福岡県若者しごとサポートセンター

☎(715)7171
☎(725)1776

**全国一斉！
法務局休日相談所開設**

全国の法務局で一斉に休日相談所を開設します。福岡法務局筑紫支局管内では次のとおり開設しますので、気軽に利用してください。

日時 10月6日(日)
午前10時～午後4時

場所 筑紫野市二日市コミュニティセンター(筑紫野市

ふっかいまちづくり
二日市中央5-5-18)
相談内容 相続、遺言、境界トラブル、成年後見登記、戸籍、供託、人権擁護など法務局全般の相談

※公証人、司法書士、土地家屋調査士、人権擁護委員および法務局職員が相談に応じます。

問い合わせ先 同支局

☎(922)2881
☎(922)3342

**くらし・行政
なんでも相談コーナー**

総務省九州管区行政評価局による行政一般相談を行います。

また、弁護士会や司法書士会、各種機関などと連携し、道路、税金、年金、福祉、登記、暮らしの困りごと、法律などの相談にも応じます。相談は無料で、秘密は厳守します。気軽に相談してください。

日時 月～土曜日
午前10時～午後5時

場所 岩田屋本店新館6階 行政相談コーナー(福岡市中央区天神2丁目)

相談電話 ☎(781)7830

※行政一般相談以外の相談は、日ちが指定されていますので、事前に問い合わせてください。

問い合わせ先 同評価局

☎(431)7081
☎(431)8317

🌐 <http://www.soumu.go.jp/kanku/kyusyuh.html>

**福岡県社会福祉協議会
相談事業**

○高齢者総合相談事業

高齢者およびその家族が抱える生活全般に関わる心配ごとや悩みごとなどの相談に無料で応じます。

▽高齢者の一般相談

毎週火～日曜日、第4月曜日
午前9時～午後4時

一般相談電話

☎(584)33344

▽認知症相談

・介護経験者による相談
毎週火・金曜日

午前10時～午後4時

毎週木・土曜日

午前10時～午後4時

・保健師による相談

毎週木・土曜日

午前10時～午後4時

認知症相談電話

☎(584)33317

○福祉サービス苦情解決事業

福祉施設や在宅福祉サービスなどで提供される福祉サービスに関する苦情を解決します。相談は無料です。

相談日 毎週火～日曜日、第4

月曜日

時間 午前9時～午後5時30分

相談電話

☎(915)35111

問い合わせ先 福岡県社会福祉

協議会(原町3-1-17フ

ローバープラザ内)

☎(584)33344

募 集

**抽選方式による
県営住宅入居者募集**

県営住宅の入居者を募集します。申込手数料は不要です。

詳しくは募集案内書を確認して

ください。募集案内書は申込期間

中のみ管財課(市役所5階)、いき

いきプラザ(昇町1-1-20)に置

いています。数量がなくなり次第

配布を終了します。

申込期間 10月1日(火)～9日(休)

申込・問い合わせ先 県住宅供給

公社県営住宅管理部管理課

☎(781)8029

☎(722)1181

**国際ソロプチミスト福岡ーやよい
女性に機会を与える賞**

同会は、地域社会と世界中で女性と女兒の地位と生活の向上を目指して活動する女性の国際的なボランティア組織です。

キャリアアップのために支援を

必要とする女性に経済的援助を行

います。

対象 次の全ての条件に該当する

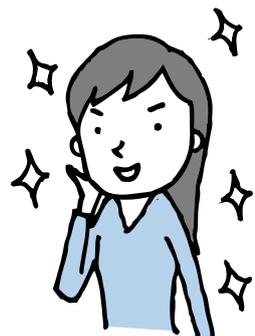
女性

▽子ども・親・夫などを扶養してい

家の家計を支えている

▽高校・大学・専門学校・職業訓練

校などに在籍中、または入学許



可済み(通信教育課程も可)

賞金

▽クラブ賞

8万円(リジョン賞への推薦あり)

▽リジョン賞

20万円(アメリカ連盟賞への推薦あり)

▽アメリカ連盟賞

30000～50000ドル

※詳しくは問い合わせてください

い。

応募期限 10月31日(休)

問い合わせ先 同会

☎(572)5913

☎(572)5921

秋募集説明会

JICAボランティア

10月1日から11月5日にかけて

行う「青年海外協力隊」シニア海外

ボランティアの秋募集に合わせ、「体験談&説明会」を開催しま

す。入場は無料で予約も不要です。

○青年海外協力隊

対象 満20～39歳で日本国籍を

有する人

日時・場所

▽9月27日(金) 午後6時30分

～8時30分

アクロス福岡7階大会議室

(福岡市中央区天神1-1-1)

▽10月5日(土) 午後1時～3時

博多バスターミナル9階大ホール

有する人

日時・場所

▽9月27日(金) 午後6時30分

～8時30分

アクロス福岡7階大会議室

(福岡市中央区天神1-1-1)

▽10月5日(土) 午後1時～3時

博多バスターミナル9階大

ホール(福岡市博多区博多駅

中央街2-1)

▽10月9日(火) 午後6時30分～

8時30分

アクロス福岡7階大会議室

▽10月20日(日) 午後1時30分

～3時30分

アクロス福岡7階大会議室

○シニア海外ボランティア

対象 満40～69歳で日本国籍を

有する人

日時・場所

▽9月27日(金) 午後6時30分

～8時30分

アクロス福岡2階セミナー室

2

▽10月5日(土) 午後1時～3時

博多バスターミナル9階大

ホール

▽10月23日(水) 午後6時30分

～8時30分

アクロス福岡1階円形ホール

問い合わせ先

▽JICA九州ボランティア班

☎093(671)8349

▽JICAウェブサイト

☎http://www.jica.go.jp

**歴史散歩
参加者募集**

家族と一緒に歴史探索に出掛けてみませんか。参加は無料です。

①大野城市四王寺山巡り

四王寺山を歩きながら、大

城・小水城を眺めます。

日時 10月12日(日)

午前9時30分～午後3時

②糸島市唐原地区巡り

二丈岳山麓の文化財を訪ね歩

きます。

日時 10月19日(日)

午前9時～午後5時

※どちらも現地まではバスで移動

します。健脚コースで往復5km

の山道なので、健康に自信のあ

る人向きです。

集合・解散場所 奴国の丘歴史資

料館(岡本3-57)

定員 各37人(申込先着順)

申込方法 ①は9月12日(木)～10

11日(金)、②は9月19日(木)～

10月18日(金)に電話、ファッ

クス、直接窓口のいずれか

で住所、氏名、年齢、電話番

号を伝える

申込・問い合わせ先 奴国の丘歴

史資料館

☎(501)1144

☎(573)1077



**募集します
商工会職員**

平成26年4月1日付採用の商工会職員を募集します。

興味のある人は、福岡県商工会連合会ウェブサイトを(<http://www2.shokokai.ne.jp/>)で確認してください。

問い合わせ先 福岡県商工会連合会総務人事課採用担当

☎(022)7708
☎(022)7798

試験

**砂利採取業務
主任者試験**

砂利採取に伴う災害の防止に関して必要な知識および技術的な事項についての試験です。

試験日 11月8日(金)

試験会場 吉塚合同庁舎(福岡市博多区吉塚本町13-50)

願書受付・配布期間 9月17日(火)～10月18日(金)

問い合わせ先 県商工部工業保安課

☎(643)3438
☎(643)3444



その他

**高齢者のための
派遣・職業紹介事業**

登録者募集

「まだ働きたい」「また働きたい」という人を企業は求めています。おむね60歳以上の人が対象です。長年の職業経験を通じて得た知識や技能を派遣先企業で生かしてみませんか。

公益社団法人福岡県高齢者能力活用センターに登録(無料)すると、紹介する企業の就業条件が合えば、同センターが窓口となって企業へ派遣または職業紹介をします。

求人企業募集

「経験豊富なベテランが欲しい」「繁忙期の人材が欲しい」という企業の悩みを解決します。同センターには幅広い分野で即戦力となる高齢者が登録(派遣・職業紹介)されています。

職種経験・人生経験豊富で、総合的判断力に優れている高齢者をぜひ活用してください。

申込・問い合わせ先 はつ・らつ・コムニティ公益社団法人福岡県高齢者能力活用センター(福岡市博多区博多駅前2-9-28商工会議所ビル1階)

☎(451)8621

☎(451)8623
<http://www.hatsu-ratsu.com>

**県民手帳
申し込み受け付け開始**

2014年版福岡県民手帳の申し込みを受け付けています。

在庫がなくなり次第締め切りしますので、早めに申し込みください。

規格(縦×横)・価格

▽標準判(162×84)500円
▽ポケット判(135×73)400円
▽ハンドブック判(210×150)900円

申込方法 地域づくり課(市役所4階)にある申込書に必要事項を記入しファックスまたは郵送する

※インターネットでの申し込みもできます。

発送時期 11月(予定)

支払方法 手帳に同封している振込用紙で郵便局から振り込む(振込手数料は申込者負担)

申込先 福岡県統計協会

☎(641)3560
☎(643)3192

<http://www.fukuokatakei.jp/>

問い合わせ先 地域づくり課商工農政担当

☎(584)1111
☎(584)1153

**健康
掲示板**

**あなたとあなたの家族のために
受けよう！がん検診**

現在日本のがん(悪性新生物)

による死亡者数は30万人を超え、死因第1位となっています。また、日本人のおよそ2人に1人が一生のうちにかかるといわれています。平成22年度の春日市における死因別死亡順位でも第1位はがんです。

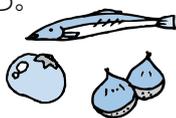
医療技術の進歩により、がんは早期に発見し、早期に治療することにより、治すことができるようになってきました。

しかし、早期の段階では自覚症状はほとんどないため、がんの早期発見のためには検診が欠かせません。がんが検診で見つかった場合、自覚症状が出てから受診するより、5年生存率が高いといわれています。

食のワンポイントアドバイス

秋が旬の食材は、主食の米や、シメジやマツタケなどのキノコ類、サツマイモやサトイモなどのイモ類、カキやクリなどの果物、サケやサンマなどの魚です。特に、サケやキノコ類に含まれるビタミンDはカルシウムの吸収を高め、骨を丈夫にする手伝いをしてくれます。

前回紹介した、ロコモティブシンドローム(運動器症候群)を防ぐためにも、骨を丈夫にする食事を心掛けましょう。



相談窓口

※日時や場所など、変更になることがありますので、事前に問い合わせてください。

法律・生活・行政など

- ◆春日市無料法律相談 ☎(584) 1148
第3水曜日/10時～16時/市役所/第1水曜日8時30分以降の平日に電話予約/先着15人
- ◆春日市消費生活相談 ☎(584) 1155 (F兼用)
悪質商法・多重債務・金銭トラブルなど/月～金曜日/10時～16時/じよなさん
- ◆定例行政相談 ☎(584) 1111
国の行政に関すること/第4火曜日/10時～15時/市役所
- ◆福岡県交通事故相談所 ☎(622) 0403 ☎(643) 3168
月～金曜日/9時～17時(受付は16時まで)/福岡県庁

子育て・子どもの悩み、児童福祉

- ◆家庭児童相談室 ☎(584) 1015 F(584) 7739
月～土曜日/9時30分～18時/子育て支援センター
- ◆福岡県福岡児童相談所 ☎(586) 0023
月～金曜日/8時30分～17時15分/電話相談は24時間受付
- ◆養育費に関する電話相談 ☎(584) 3931
月～金曜日/9時～16時/福岡県母子家庭等就業・自立支援センター

高齢者の介護や福祉

- ◆北地域包括支援センター ☎(589) 6227 F(589) 6228
- ◆南地域包括支援センター ☎(595) 8188 F(595) 6069
月～金曜日/8時30分～17時

人権

- ◆定例人権相談 ☎(584) 1111
第1火曜日/10時～15時/市役所
- ◆福岡法務局人権相談 ☎(922) 2881
月～金曜日/8時30分～17時15分/福岡法務局筑紫支局

女性の悩み

- ◆春日市男女共同参画センター ☎(584) 1202
月～金曜日/8時30分～17時/じよなさん
- ◆暴力・DV・セクハラ相談 ☎(513) 7335
月～金曜日/10時～17時/ちくし女性ホットライン
- ◆女性総合相談 ☎(584) 1266
火～日曜日、第4月曜日/9時30分～16時(祝日を除く金曜日は18時～20時30分)/福岡県男女共同参画センター「あすばる相談室」

不安・悩みごと

- ◆犯罪被害者相談電話「ミズ・リリーフ・ライン」 ☎(632) 7830
月～金曜日(祝日・年末年始除く)/9時～17時45分/福岡県警察
 - ◆心配ごと相談 ☎(581) 7225
暮らしの問題や悩み/水曜日/13時～16時/市社会福祉センター
 - ◆福岡いのちの電話 ☎(741) 4343
さまざまな悩みや不安/24時間受付/匿名可/インターネット相談あり([URL](http://www.inochinodenwa-net.jp)<http://www.inochinodenwa-net.jp>)
- ※上記以外にも、各種相談窓口を情報政策課【☎(584) 1148】や市ウェブサイト([URL](http://www.city.kasuga.fukuoka.jp)<http://www.city.kasuga.fukuoka.jp>)で紹介しています。

子育て通信 おたまじゃくし

こども未来課 保育所担当
☎(584) 1111 F(584) 1115

「子育て通信おたまじゃくし」は地域支援など、市内の保育園(所)のさまざまな取り組みを紹介するコーナーです。

【春日中央保育園】

○楽しかった夏祭り！

子どもたちが毎年とても楽しみにしている夏祭りを7月27日に行いました。当日は急な雨の心配もあり、園舎内と園庭の両方での開催となりました。園児の家族、卒園児や地域の人たちの多数の参加があり、盛大に催すことができました。

特に、「おみこし」をかわい
い法被姿でかつぐ年長さん
たちの顔は真剣そのもの。
お父さんたちにお手伝いを
お願いし、「わっしょい、わっ
しょい」の大きな掛け声と



△法被姿で元気におみこしをかつぐ園児たち

もに、園周辺を歩きました。園舎内では、くじ引き、ボーリングゲームなどいろいろな夜店でにぎわい、ホールでは、地域の子どもたちも参加した旗揚げゲームなど、多彩な催しで盛り上がりました。子どもたちはもちろん、家族、地域の人と一緒に、みんなで楽しいひと時を過ごすことができました。

○保育園に遊びにおいで！

春日中央保育園では、地域へのお誘い行事として、夏祭りのほかにも七夕会、クリスマス会、ひな祭り会を行っています。ぜひ参加してください。日程など詳しくは、園に問い合わせてください。



△旗揚げゲームを楽しむ卒園児と地域の子どもたち

春日中央保育園 昇町6-114 ☎(581) 8640

6月15日号で交通事故に遭った話を書いたのですが、友人知人はもちろん、読者からも励ましのお便りをいただきました。この場を借りて厚く御礼申し上げます。それと同時に、この「さんぼみち」をたくさん皆さまに読んで頂いている事を再確認しました。有り難くも身が引き締まる思いです。▽おかげさまで後遺症の方は徐々に快方に向かっています。折りしも今は秋。私はリハビリも兼ねてウォーキングを始めました。仕事が終わってからですが、夜に歩くことが多いのですが、結構たくさんの方が歩いていています。中には本格的なウエアに身を包み、ジョギングに励んでいる人もいて、今の健康ブームも頷けます。酷暑だった夏もようやく終り、これから一年で一番過ごしやす季節となります。実りの秋となりますように。(か)

さんぼみち



市報

kasuga

平成25年9月15日号 No.1005

発行/春日市

〒816-8501 福岡県春日市原町3-1-5

http://www.city.kasuga.fukuoka.jp

編集/春日市情報政策課情報公開広報担当
☎092(584)1111 E092(584)1142
info@city.kasuga.fukuoka.jp



春日市PR大使
かすがくん

「奴国」写真真館

小倉地区の文化財

大南遺跡の環濠

1973年から77年にかけて7回に渡り発掘調査が行われた大南遺跡は、春日市を代表する弥生時代の重要な遺跡の一つです。

この遺跡は、大きな堀が100軒ほどの住居跡を取り囲む環濠集落と考えられていました。しかし、その後の発掘調査の成果などから、大南遺跡の環濠は集落一つを囲むのではなく、春日丘陵北半部(大谷小学校周辺)〜春日北小学校周辺)の遺跡群を広く取り囲んでいた可能性が考えられるようになりました。



△深さ2m、幅4mを超える環濠は断面がV字形に掘られていました。弥生時代中期に作られて後期に埋まったものと見られます。



△第6次調査では環濠から完形の銅戈(青銅製の武器)の鋳型が出土して注目を集めました。

奴国の丘歴史資料館

☎(501)1144

F(573)1077